

「オトナノカタリバ(マナーハウス島津重富荘)」  
「研修旅行11月26日(土)27日」

## オトナノカタリバ

### 「マナーハウス島津重富荘」 株式会社プラスエスコレーション 取締役会長 清川良子様

今回の「オトナノカタリバ」は、今年11月に開業10周年を迎える「マナーハウス島津重富荘」。

清川さんに館内を案内していただいた後、島津重富荘の軌跡と温故創新、文化の融合等のコンセプト、今後の夢などを語っていただきました。今回は40人の定員募集があつという間にオーバー。講話の後のパーティーにも清川さんに加わっていただき、和やかに愉しく中秋の名月のもと時間は過ぎていきました。

マナーハウス (manor house) とは中世ヨーロッパにおいて王侯貴族の館や荘園領主の館のこと。ゲストへのおもてなし空間として使用されたことに由来しています。

「マナーハウス島津重富荘」は、江戸時代の重富島津家の本邸を一部改修したもので、当時迎賓館の役割を担っていたそうです。広大で美しい庭園は1967年に公開された映画「You Only Live Twice」(邦題:007は2度死ぬ)のロケ地になり、2014年には文化庁より国の有形文化財に登録されています。

まずは、清川さんの案内で日本庭園へ。夕闇に包まれる中、抑制の利いた照明とかがり火の前のうかぶ旧建築が印象的でした。特別に「謁見の間・殿の間」も覗かせていただきましたが、当時のままの柱や欄間、装飾品がレストランとしての空間に違和感なく生かされています。続いて披露宴会場へ移動。「温故創新」(故きを温め新しきを創造する)のコンセプトのもと「古×現代」「和×洋」「融合と調和」という概念が見事に結実しています。会場に足を踏み入れた瞬間、皆さん天井を見上げていたのが印象的でした。

清川さんから、開業に至るまでのいきさつや、インテリア・内装の杉本氏、料理監修の坂井氏とのエピソードをいろいろお伺いしましたが、物事を成就するには信念と情熱が不可欠であることを再認識した次第です。「人こそが全ての資源」という考えに基づいた人材育成について、また今後の夢を熱く話される姿を拝見していると、由緒ある歴史建造物が次第に消失していく鹿児島で、「融合と調和のおもてなし」を創造される清川さんと「マナーハウス島津重富荘」のこれからに目が離せないと思うタベでした。

清川様ならびに「マナーハウス島津重富荘」のスタッフの皆様、貴重な機会をいただきありがとうございました。

「マナーハウス島津重富荘」  
〒892-0802 鹿児島市清水町31-7  
フリーダイヤル:0120-810-583

写真:竹下(宗)、久保 文:久保



# 平成28年度 鹿児島デザイン協会研修旅行

11月26日(土)27日(日) 神戸・徳島

11月26日(土)27日(日)の一泊二日の日程で、鹿児島デザイン協会恒例の研修旅行が行なわれました。

今回の参加者は10名。  
目的地は神戸と四国徳島の大塚国際美術館。

初日の集合場所、鹿児島空港に集まった参加者はまずシャトルバスで旅の無事を願い、10時35分発の便で神戸空港へ向け出発。

神戸空港からポートライナーで三宮に移動し、中華街前で解散。  
夜7時の夕飯まで、それぞれが神戸の街を満喫しました。  
皆様の全く違う思い思いの自由行動!  
中華街で餃子、の方もいらっしゃれば 神戸牛を堪能、の方も。

お腹がいっぱいになったら そこはやはりアーティストックな面々のこと  
安藤忠雄設計の兵庫県立美術館、横尾忠則現代美術館で美的感覚に**浸る**、  
オランダ坂を登って鱈の家・風見鶏の家を眺めては、かつての青春デートコースの思い出に**浸る**、  
芦屋の高級住宅街を散策して、路駐ボルシェ続々の豊かさ**に浸る**、  
はたまたリッチなBodyメンテナンス アーユルヴェーダで全身オイルに**浸る**、  
など個性豊かな自由時間を楽しみました。

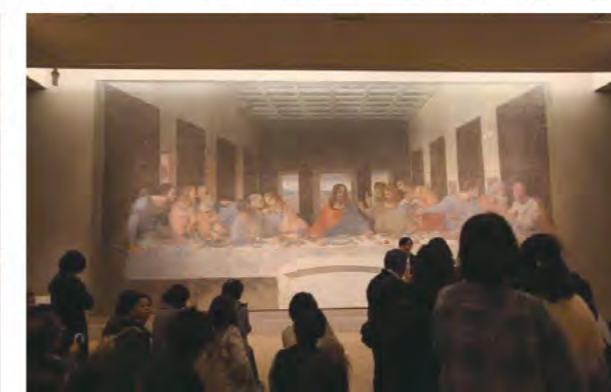
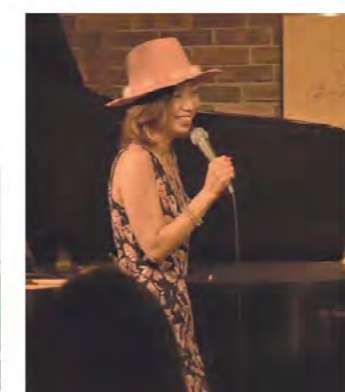
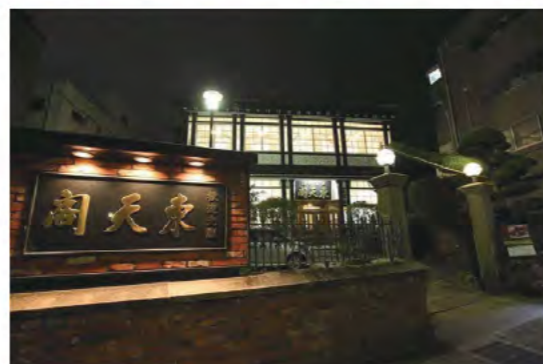
神戸の夜は先ず歴史ある洋館「東天閣」での中華料理からスタート!  
ここでの余興は「神戸Night版 ホテルモンテカルロ by 塩津&池田」。  
そのあと向かった(ここからドロンの方も)ジャズバー「ソネ」では高橋リエさんと同姓同名の美人シンガーが! 神戸Nightはかなり盛り上がったのでした。

明けて二日目。  
この日は瀬戸大橋を渡り 徳島の大塚国際美術館へ。この美術館は展示物全てが、実物と同じ大きさ色彩で製作された陶板。ぐっと近づいて観たり触れてみたりと実物では体験できない鑑賞の仕方ができるのです。  
中でもシスターナ礼拝堂は、色彩・スケールともに圧巻!  
作品説明をして下さるガイドさんの優しい四国訛に沿って廻ると、なるほど!の連続でした。  
一つの島がまるまる一つの美術館になっている、まるで007の秘密基地のような大塚国際美術館、創ったのは「大塚製菓」。そうかー! ポンカレー小さい時から食べたからこの美術館ができたんだと妙な親近感を抱きつつ帰途へ。

今回の旅のリサーチャー塩津さんの綿密でセンスの良いこと、参加者みなさまのオトナ自由な優しい感覚に感謝して、また来年も参加できますようにと願いながら。

一泊二日とは思えない充実の研修旅行となりました。

文責 池田昭代



# Results

第1回合同委員会	H28.7.20 (水)	ギャラリーサムシング
第2回理事会	H28.9.9 (金)	協業組合ドゥ・アート
オトナノカタリバ	H28.9.14 (水)	マナーハウス島津重富荘
第2回合同委員会	H28.9.28 (水)	ギャラリーサムシング
第3回理事会	H28.10.26 (水)	協業組合ドゥ・アート
第3回合同委員会	H28.11.15 (火)	マルヤガーデンシネマ
オトナノカタリバ	H28.11.15 (火)	マルヤガーデンシネマ
研修旅行	H28.11.25-26	神戸、徳島
第4回理事会	H28.12.2 (火)	B.B.13BAR
忘年会	H28.12.2 (火)	B.B.13BAR



第1回合同委員会



忘年会

# Schedule



## 第4回合同委員会

H29.1.25 (水) ギャラリーサムシング

FAXで開催通知が届いていると思いますが、今回の委員会は「デザインフェア」に向けての役割分担など重要案件が目白押しです。新年会を兼ねての合同委員会になりますので、万障お繰り合わせの上ご参加のほどお願い致します。出欠の回答は1月19日(木)までです。

## かごしまデザインフェア2017 デザイン百覧会

H29.2.24 (金) ~ 26 (日) かごしま県民交流センター

告知用フライヤーが届いていると思います。お近くの方にご紹介のほどよろしくお願いいたします。

## 「年頭所感」

副理事長：塩津 洋一

デザイン用語にピクトと呼ばれるものがあります。絵文字と呼ばれ、どの国のどのような年齢でも理解できる簡単なイラストで表す表示方法で、広くはトイレの男女や空港の表示や禁煙など日常生活の中でよく見かけるものです。

日本では50年前の東京オリンピックを機会に広がり認知され始めました。それを見直そうとする計画があり、皆さんご存知の温泉マークもその対象にされています。湯気と浴槽の簡潔で目に馴染み深い絵文字で全国で広く使われ、これ以外の表示を見たことがありませんでした。

それが今回湯船に三人胸まで浸かっている、ある意味解かりやすい『絵』になりそうなのです。以前のものが抽象的であるがデザインされており後者が具体的な説明をしている絵に、見えてなりません。今までの表示は諸外国の人々の目には皿に盛られたパスタや温かいものを提供する場所の表示に読み取られるらしいのです。

自国に伝わるオリジナル文化を継承して行くのか、すべての人に伝わる新たな『ピクト』に置き換えられるのか両方共存する折衷案で良いのか？これを機会に日常に潜むデザインの世界への関心と生活に常に係わるデザインの多様性を知っていただけたら幸いです。

## 会員動向



やっと!!デザイン協会の皆様に、お見せしても恥ずかしくないものができました!!

というわけで、昨年「Atelier & Shop 本村工芸」をオープンいたしました。七宝やシルバー、ゴールドのオリジナルアクセサリー制作・販売がメインです。お忙しい中、お越しくださった皆様、どうもありがとうございます。作品作りもショップ経営も、今年は「根を張る年」だと思っています。皆様も、本年が充実した1年になりますように。

Atelier & Shop 本村工芸  
鹿児島市薬師2-26-15  
099-253-2641  
定休日:水・木・金(講座・制作のため)  
営業時間:13:00~18:00